様式第１号（別紙３)

令和　　年　　月　　日

**ア ド バ イ ザ ー 支 援 証 明 書**

公益財団法人東京観光財団　御中

**【補助金申請者概要】**

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名・団体名・屋号 |  |
| 代表者 |  |
| 住所 |  |

**【アドバイザー概要】**

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名（個人名） |  |
| 代表者 |  |
| 設立年月 |  |
| 資本金 |  |
| 住所 |  |
| 電話番号 |  |
| 事業内容 |  |
| アドバイザーの氏名 |  |
| アドバイザーの連絡先 | 電話番号： |  |
| メールアドレス： |  |
| アドバイザーの職歴 |  |
| アドバイザーの経営改善に関わる知見を示す資格（国家資格等）* 資格の記載がない場合は、職歴や実績でその適任性を確認いたしますので、詳細に記載ください。
 |  |
| アドバイザーの経営改善に関わる直近1年間の実績 |  |
| アドバイザーのデジタル化・DXに関わる知見を示す資格（国家資格等）* 資格の記載がない場合は、職歴や実績でその適任性を確認いたしますので、詳細に記載ください。
 |  |
| アドバイザーのデジタル化・DXに関わる直近１年間の実績 |  |

**【支援内容】**※行を足したり、枠を広げていただいて構いません

1. **本補助金申請にあたり、下記(2)～(3)についてアドバイスを行った期間**

|  |
| --- |
| 令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日 |

1. **申請者の事業全体の状況**　※経営状況含む
2. 経営全体の現状分析（SWOT分析）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 強み | 弱み |
| 機会 | * ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
 | * ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
 |
| 脅威 | * ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
 | * ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
* ○○○○○○○○○○○○○○○○
 |

1. 上記（ア）の分析結果をうけ、申請者が取り組むべき課題
* デジタル化・DXに限らず、優先順位の高い順に記載してください。

|  |
| --- |
|  |

1. **デジタル化・DXへの取組について**
2. 上記(2)を踏まえて、申請者が本補助金を活用して取り組むべき課題と、それを優先して解決すべき理由・背景

|  |
| --- |
| 上記(2)（イ）の内、本補助金を活用して取り組むべき課題：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| 優先して解決すべき理由・背景：1. ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
3. ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 |

1. 上記（ア）の課題解決のために、申請者が本補助金で取り組むべきだと助言した具体的な取組内容

|  |
| --- |
| 具体的な取組内容：1. ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2. ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
3. ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
 |

1. 上記（イ）の取組内容について、該当するものにチェック

|  |  |
| --- | --- |
| □ | 申請者の課題を解決するためのデジタル化・DXの助言内容となっている（申請者の希望・要望や、商品・サービス提供者（ベンダー等）の商品ありきの助言となっていない） |
| □ | 申請者の経営規模や財務状況を踏まえた助言内容となっている（申請者にとって過大なデジタル化・DXの助言となっていない） |
| □ | 申請者のITの活用状況やリテラシーを踏まえた助言内容となっている（申請者が運用・管理を行い難い、十分使いこなせない様なデジタル化・DXの助言となっていない） |
| □ | 申請者が本証明書に記載の取組を実施するにあたり業務等を発注・委託する個人・企業が、アドバイザーと利害関係の無い第三者となっている（アドバイザー自身や、アドバイザーが所属・運営する企業・団体、またその親会社、子会社、グループ企業等関連会社が発注・委託先となっていない） |

上記のとおり、申請者の経営課題を抽出し、経営課題解決に向けた支援を行ったことを証明致します。

アドバイザー氏名　　　　　 　　　　　　　　　印

法人印、個人印、いずれも可

（こちらのメモは作成時に削除してください）